



# 埼玉浮き城プロバスクラブ

2021,12,17 発行  
No. 126



創立 2011年6月17日  
SAITAMA UKISHIRO  
JAPAN

例会日 毎月第3金曜日 ホテル ガーデンパレス 熊谷市佐谷田 3248 TEL048-525-7777  
事務局 〒360-0823 埼玉県熊谷市榎町 106 (幹事 岡安眞也方) TEL・FAX 048-521-3359  
会長 根岸 友憲 副会長 木島 隆夫 幹事 岡安 眞也 情報委員長 椎橋 俊夫

## 本日のプログラム

### 第127回 通常例会

国歌斉唱・プロバスソング斉唱(プロバス賛歌)  
 会長挨拶 会長 根岸 友憲  
 幹事報告 幹事 岡安 眞也  
 委員会報告・同好会報告  
 年次総会 会長ノミニー選出 議長 根岸 友憲  
 パースディ報告と会員スピーチ 保泉欣嗣会員他1名  
 卓話「履歴書 楽しかった仕事」 森田 義弘  
 ハッピーボックス披露 例会委員 中島 捷二  
 閉会 例会副委員長 藤倉 新平  
 <第126回例会出席率 会員 34・出席 29・出席率言 85%>

### 第126回(11月19日) 通常例会

**■幹事報告** 幹事 岡安 眞也  
 コロナ禍に関連し、8・9・10月の3ヶ月通常例会中止にありましたが、規制解除により、又、行田市感染発症件数の激減も踏まえ、11月19日(金)通常例会を開催でき、真に大慶におもいます。

この折、理事会にて、12月17日(金)通常例会の実施及び12月15日(水)クリスマスディナーコンサート(忘年会)の開催を決定し、会員各位へご連絡済み(添付パンフレット)のとおりです。

埼玉浮き城プロバスクラブ  
クリスマスディナーコンサート  
主催:埼玉浮き城プロバスクラブ 親睦委員会

於:ホテル ガーデンパレス  
令和3年12月15日(水)  
16:30 受付・開場  
担当 親睦委員会  
17:00 開会  
ウエルカムミュージック  
プロバス賛歌 他  
総会司会/挨拶  
親睦委員長 山田義明  
会長挨拶 根岸友憲  
17:20 第1ステージ 演奏  
↓  
ディナー  
第2ステージ 演奏  
↓  
19:00 閉会  
副会長挨拶 木島隆夫

行く年を惜しみ 来る年を思いを馳せ  
忘年会・ディナーコンサートを開催致します。  
皆様のご参加を心からお待ちしております。  
お楽しみ下さいませ

## 会長スピーチ

会長 根岸 友憲



今年も早十二月の初旬を迎えることになりました。寒さも一段と厳しくなり、本格的な冬のシーズンに向かへ、改めて移り行く時の流れの速さを皆様も実感していることと思います。

コロナ禍の一年を過ごしたなかで、いろいろの行事が例年通り行われることも少くなかったと思います。

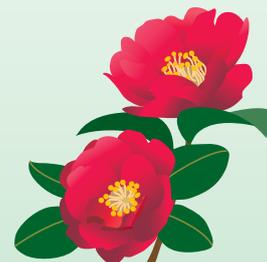
埼玉浮き城プロバスクラブも例会中止等もありましたが、11月からは以前のように本格的活動を開始することができました。12月には忘年会としてクリスマスコンサートも行われる予定です。あまりくよくよせず前向きな姿勢を大事にして健康で元気に活動して行きたいと思います。

今年の大きな出来事の一つに東京オリンピック・パラリンピックが予定通りに開催されました。世界中が注目される中。大きなパンデミックも起こらず日本人選手団の大活躍がコロナ禍で暗くなりがちな私たち国民に勇気と希望をもたらした明るい話題を提供していただきました。

一方で大会が終了後には、新型コロナウイルスのデルタ株が日本全国に蔓延し10月には国内の感

染者数173万人 死者数1万8300人に達しました。政府もワクチン接種率の向上に務めた結果国民の75%以上が接種を終え。現在では流行も収まりつつあり一安心です。日本経済も復活の兆しが見えはじめ大企業の決算も増益増収が報告されています。あとは中小企業と賃金水準の上昇による景気回復を期待しています。正常な日常生活を取り戻す為にも第六波が起こらないことを祈るばかりです。

最後に11月の例会に出席されました東京八王子プロバスクラブ会長の河合様より当クラブの例会の雰囲気について温かいお褒めのお手紙をいただきましたことをご報告いたします。



## 東京八王子プロバスクラブより来訪

全日本プロバス協議会第10回総会及び八王子大会について、コ・ホストクラブとしての協力要請を頂き、当クラブは受託承認致しました。それに伴い東京八王子プロバスクラブより河合和郎会長・一ノ瀬明委員長の訪問を頂きました。

河合和郎会長よりご挨拶を頂き、一ノ瀬明委員長より八王子大会の詳しい説明がありました。



東京八王子プロバスクラブ  
会長 河合 和郎様



東京八王子プロバスクラブ  
委員長 一ノ瀬 明様

### 全日本プロバス協議会第10回総会・東京八王子大会 略称【東京八王子2022】

スローガン：【山と平野のふれあうまち東京八王子  
「交流・学び合い」のプロビアン集い】

日時 2022年11月24日(木)13時～19時30分

場所 京王プラザホテル八王子 参加費1万円/人

### 【全日本プロバス協議会 第10回総会】

I：総会

#### 【東京八王子大会】

II：交流会

プレゼンテーション 「我がプロバスの活動」

(1) 東京八王子プロバスクラブ

(2) 他2つのプロバスクラブ

III：歓迎イベント

懇親会 1部 コンサート

男声合唱団(シニアダンディーズ)

ソプラノ歌手 ソロ、等

IV：交流懇親会

懇親会 2部 会食会

### 【オプション】 エクスカーション

(野外活動) 希望者のみ

翌日11月25日(金)午前 参詣、会食、解散。

(会費は別途)

"高尾山の秋を楽しむ"

～八王子の「日本遺産」の高尾山～

高尾山 秋の薬玉院参詣と会食

### 誕生日祝い

誕生日おめでとうございます。  
コロナ禍により休会が  
続きました。4ヶ月合同  
のお祝いとなりました。

### 8月誕生日を迎えられた会員



森田 義弘会員

### 9月誕生日を迎えられた会員



小山 博会員



赤松 明会員

### 10月誕生日を迎えられた会員



高橋 晋作会員



鴨田 武会員



藤倉 新平会員

### 11月誕生日を迎えられた会員



小島 敏男会員



根岸 友憲会員

### ハッピーボックス発表

◎今年度7月以降の例会が開催されました。皆様コロナに負けず健康に過ごされた事と例会の開催で一安心いたしました。(根岸会長) ◎今古くなった作業所を修復しております。一部土台が腐っていたので新たに基礎コンクリートの型枠を作りました。コンクリートミキサーも購入しました。時間はかかりますが楽しみながら作業を続けています。(木島副会長) ◎コロナ禍一息で例会実施となりました事大きな喜びです。文化的行事も再開となり展示会にも出品いたしました。創型会展(出品)群馬県展(特選入賞)北招会展(木島会員も出品)を報告いたします(岡安) ◎東京八王子プロバスクラブ河合会長様一瀬

委員長様ご来訪ありがとうございました。(岩崎、鴨田、清水、須郷、渡邊) ◎買物をして紙幣に触れないペイペイ決済は対コロナ的にも衛生的で気に入りました。(木村) ◎昨日結婚40年を迎えました。健康でおだやかに共に過ごせました。(森田) ◎忘年会Xmasコンサートでは親睦委員会として大変お世話になります。楽しいディナーを楽しみにして下さい。(山田) ◎大谷翔平選手 MVP 受賞誠にありがとうございます。(石塚、大澤、柿沼、椎橋、畠山、藤倉、高橋、宮根) ◎現在コロナ感染症が下火になって居りますがこれが永く続きます様に(加藤、小山、鈴木秀、田口、保泉、山本、中島)

文責 中島捷二

第 126 回 例会卓話

「松丘富雄先生」

渡 邊 栄 一



戦後間もなく、旧制中学の終り頃、私の学んだ学校には個性豊かな先生が大勢いらっしゃいました。

その頃の私の卑近な体験談で恐縮ですが、生物の授業時間になると、真面目で笑い顔もせず黙って教室に入って来られた I 先生は、生徒に背を向け、静かに黒板に向かいチョークを走らせ、予習をしてこられたと思われる生物の話を書き始め、黒板一杯になるまで暫く書き続けました。この間生徒も静かにノートに書き写しを始めました。I 先生は真面目な教師でした。

先生が書き終って暫くして生徒の書き写しが終わる頃、初めて先生が口を開き、説明を始めました。質疑応答もなく授業はいつの間にか終り、先生はゆっくり教室を出て行かれました。私のノートには他の科目とは違いテキストになりそうな生物の事が沢山書いてありましたが、その後あまり読んだことはありませんでした。

同じ頃、漢文の授業を担当された松丘先生は、元氣な挨拶をされながら教室に入ってきて、黒板と教科書を駆使して精力的な授業をされ、独特でユーモラスな話し方で生徒の笑いと質問も引き出して、あっという間の授業時間でした。私も暫し心をひかれ、論語などにも関心を持ちました。

その後間もなく退職され、東京の大手出版社の編集長に就任されました。

暫くして、学年同窓会に来賓として呼び出し、講話もして頂きました。同級生は歓迎して大喜びでし

た。

そのとき幹事を務めた某君は、用意したプログラムの中の松丘先生の「丘」の字が間違っ「岡」とミスプリされていたことに驚き、先生に深く謝罪しました。心配するなど大らかに言われ胸をなで下ろしましたが、先生は講演の中で「僕の事業所で起きたらクビものですね」と笑いながら優しく窘められ、一同職業モラルの大切さを教えられました。

米国の或る文筆家が残した言葉だそうですが、「凡庸な教師は唯しゃべる、よい教師は説明する、優れた教師は自らやってみせる、そして偉大な教師は心に火をつける」私は大切な教訓だと思っています。先日東京オリンピックの際も、選手やコーチの紹介の時、よく使われていました。

私たちプロバスの会員には、プロビアンと言う呼称がありますが、プロビアンはある意味では教育者です。会員同士の親睦のあり方には、互いに相手の事を思い上記のような方法や心遣いを持っていることが肝要で、単なる社交クラブにならない為の大事な要素ではないでしょうか。難しいことを優しく出来る事が大事だと教えられたこともあります。

私も微力ではありますが、こうしたことを心して、プロバス活動に生かしていきたいと思っています。



会 員 投 稿



喜寿を迎えて

中 島 捷 二

来年、喜寿を迎えます。歳月の移ろいの速さを強く感じます。今日に到るまで、多くの方々の恩情を頂いて、七十七年間、生活を送る事が出来得た事を深く感謝する次第です。

「喜寿」とは、正に生かされて生きる喜びを実感する年令であるかと思いたします。

若い時節には思慮が浅く、強く自己主張をしてきましたが、今の年令になると、体力も気力も枯れて、

少し無我の境地に近付いている様な気分がします。人間は加齢とともに自然と丸くなって行くのでしょうか。

今の自分は、ただ一日一日を無事平穩に過ごす事を願って暮らしております。

日々平穩に過ごす生活指標として、「一、欲張らない」、「二、腹を立てない」、「三、道理に外れた言行は慎む」を実践する様に心掛けております。知人が言うには、昔、フランキー堺主演の「私は貝になりたい」と言う映画があったが、自分達老人は「見ざる、聞かざる、言わざる」の三猿生活の実践が必要で、「私は貝になる」ぐらいの覚悟も持つ必要があると、教えてくれました。

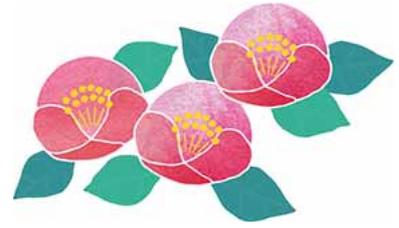
私は、自分の建てた生活実践の指標を達成するた

#### (4) 埼玉浮き城プロバスクラブ会報

めの一助として、一日に数回（洗面の時、髭剃の時）鏡台に向います。鏡面に写る自分の顔を見て、健康であるかを先ず確認して、次に、おだやかな顔をしておるか、目に優しさが出ているか、口をしっかりと閉じておるか等々点検する様心掛けております。

両親から頂いた顔は、なんとも出来ませんし、なんとも言えませんが、顔は人生の鏡とも言われ、その人自身の人生人格を単的に表示しておる様です。まだまだ、自分の理想とする顔には近付けませんが、自分の顔に、その時々を語りかけて、日々、

おだやかに、すこやかに、一日平穩の生活が出来ます様にと願い、暮らさせて頂いております。感謝



### ミュージシャンの裏事情

山田 義明

夢アリーナの公園のイチヨウの木々が八分通り黄金色に染まり秋も深まってきた昨今である。枯葉を踏みしめ乍らシャンソン枯葉を歌い悦に入っている頃、そういう秋の風情に今年は戻った感じではあるが、年老いた老生とはその気力も夢の跡のようで、少し若いころのライブで歌っていた頃を思い出すしかなない。

趣味の一つなのが、セカンドライフとして、老後の生きがいで、今までのミュージシャンの付き合いも限界にきていて、今年限りで、縁切りになるかと思いつつ今まで続いてしまった感がある。

14～5年若いころは観光バスを連ね費用持出しで、コンサート会場へ繰り出し熊谷の組頭のような勢いがあったが、楽しい思い出を回想するしかない。

東毛から、武州、下野の一部へ地方のミュージシャン（アーティスト）が土日を利用して、ライブハウスとか、公民館、老人ホーム等出演し、ボランティアが殆どであり勿論それで生活する人は一握りである。生業を持っているので余りアクセクしない。中にはYOUTUBUで稼いでいる人もいます。

又なかには、オリジナルな曲を作って公園等で毎週野外宣で頑張っている姿は4～5名の子供達が興味本位で集まってくる程度だが、懲りない面々は繰り返しおなじ曲を披露しいつか口ずさんでくれるものといじらしい程である。有名になって、チャンスを掴むのはほんの一握りですが、好きでやっているので、満足しているのかも知れない。

都内のミュージシャン達はどうだろうか、以前はよく都内へ出かけ、そのお陰でたまたま地方への公演にきてくれている昨今である。夜一軒周り夜明けまでで2軒回り夜行便か朝一番で帰る。音大出の若

手が多いが、それほど市場が厳しい。娯楽の多様化で音楽も盛況より下火をむかえている。メディアに出なければ、実演ではなかなか売れない時代になり、ミュージシャンには冷たい風がふいている。

昔、布袋寅泰君の幼少の頃親に頼まれヤマハ音教に紹介した事があるが、（どうしても音楽が好きということで、男はと一度躊躇したのですが、再度頼まれ紹介した経緯がある）今ロンドン在住で今年の紅白に出場とニュースでみて、歌も歌えるのかと驚いている。ひょんなところから、駒が出たようで不思議な気がする。

いつか日本に来たら会いたいと思うくらい母とは親しい間柄でしたが、8年前他界と知りショックに思う。今は都内の知り合いのアーティストも毎日ライブが終わり跡は夜半、満員の最終電車にもまれて大きな衣装ケースを抱えて帰途につきタクシー代もけちり、徒歩で帰宅している人もいます。バッグも擦り切れているのをみると少し

不憫な気もするがそれだけ、真剣にライブに賭けているのだと思う。

都内の場合ギャラリーにはプロデューサーらしき人とかスカウト様の人とか来ている時もありそれぞれ、ビデオ、録音しているのを見かける。

老生も数年前山田企画として上毛新聞キャロット欄に真夏のジャズとして掲載した折には当日の3日前に紙上に載ったら45名のギャラリーが見えたのでマスコミの力は凄いものだと改めて敬服した事がある。今は企画も完全廃業しているが、（馬謖に合わず）。演歌の世界には歌手一人で伴奏カラオケ持ち込みでもご祝儀がはいることもあるらしいのでポップス、ジャズ等では皆無でしょうが、ミュージシャンの諸君今少し辛抱してください。



次回例会案内 1月21日(金)第128回通常例会「新春の舞」 大澤由子会員

埼玉浮き城プロバスクラブ ブログ 第126回通常例会 会報No.125 更新しました。